

<p>南浜中たより</p> 		<p>【教育目標】 深く考え 心豊かに 実践する生徒 令和2年12月23日(水) No. 11 新潟市立南浜中学校 校長 坂井 孝</p>
---	--	---



令和2年が間もなく幕を閉じ、新しい年を迎えます。今年を振り返ると、まさに予測不能の1年でした。2月末、卒業式を目前に突然の臨時休校。新年度がスタートした瞬間にまたもや臨時休業。その間修学旅行等の延期があり、さらには、本格的登校再開前の分散登校など、これまで経験してこなかったことが立て続けに起こり続けました。これまでの経験則があまり役に立たない、正解のない課題の納得解を求め続けたような1年でした。来年もしばらくこの状況は続くと思いますし、さらに、GIGAスクール、新学習指導要領の完全実施など、学びの方法、評価、通知表まで変わります。予測困難な状況下で、与えられたミッションをいかにクリアしていくか。精進の年になりそうです。

さて、このような状況の中で、次年度の生徒会役員選挙が行われ、新生徒会役員が選出されました。12月14日の生徒朝会では認証式を行いました。これまでの伝統を引き継ぎつつも、現状や新しい動向を踏まえ新たな生徒会活動を築いていってほしいと思います。予測が難しいこれからの社会をよりよく生きぬくために必要な資質・能力を、生徒会活動を通して身に付けていくことがとても大切です。全校生徒、保護者の皆さん、地域の皆さん、新生徒会役員にご支援とご協力をお願いします。

<新生徒会役員の抱負>

「一人一人の意識から行動へ」 新生徒会長 引木 花

私が目指す学校は、南中生一人一人が南中に貢献する意識を持ち自ら行動する南浜中学校です。一度目指したからには達成するまで責任を持ち、積極的に行動をしていきたいと思っています。学校づくりは自分一人の力ではできません。生徒会、そして南中生の皆さんと一緒に充実した学校を創りたいです。選ばれた責任を持ち、まずは私が積極的な行動と努力をします。よろしくをお願いします。



「三点固定を強調した学校作り」

生徒会副会長 伊藤 竜士

私は、公約にもあるとおり三点固定を強調した学校づくりに励みます。そのためにまず、自分が規則正しい生活を送り、模範生徒となれるように努力します。そして計画した行事などを実行し、PDCAチェックをしっかりと行って、南浜中学校をさらによいものに変えていきたいと思ひます。生徒会で活動していく中で必ず大きな壁にぶつかると思ひますが、当選したからには最後まで頑張ります。



「全校の力で誇れる南浜中学校へ」

生徒会副会長 阿部 愛実

私は今よりも南中生全員で作上げる南浜中学校を理想としています。そしてその理想を達成するため、今まで培ってきた経験を生かし、プロジェクトを最後まで全力でやり通します。ですが、私の理想は全校の皆さんの力がなければ達成できません。そのために生徒会となる覚悟と自覚・責任を持ち、皆さんから慕われるようなリーダーになれるよう精一杯頑張ります。よろしくお祈りします。



「心地のよい校風づくり」

生徒会書記長 吉田 大輝

私は、公約にもあるとおり、よい校風づくりを強調した学校づくりに励みます。そのためにまず、自分から校風をつくっていきます。具体的にはアンケートを全校生徒に受けてもらうなど、課題解決に向け多様な事をしていきたいと思ひます。また、旧生徒会役員の方々の反省ややり残したと思ひていることを聞き、それを実行していきたいと思ひます。



「レベルアップした活動作り」

応援団長 山崎 芽依

私の考える南中の挨拶は、「いつでも、どこでも、誰にでも、何度でも」挨拶ができるということです。応援団長として先駆けとなり皆さんと一緒に挨拶を盛り上げていきたいです。また、激励会では、一人一人が意欲的に参加した活気ある激励会を目指し、皆さんの意見を基に激励会の内容改革をしてよりレベルアップした激励会にしたいです。どうか一年間よろしくお祈りします。



有意義な冬休みを!



明日から冬休みが始まります。コロナ禍により例年とは違ったクリスマスや正月にならざるを得ません。そんな中で「できることは何か?」という思考と選択が充実した冬休みにつながるのではないかと考えます。不要不急の外出は避けなければなりませんし、初詣や年始回りというのも自粛の方向でしょう。では、何もすることがないから何もなくてもいいのでしょうか。逆に考えればそれだけ時間の余裕があるということです。「人間、時間があるときに限って時間を無駄遣いする」と感じているのは私だけでしょうか。では、どうすれば時間を有効に使えるのでしょうか。

- ①やることの発掘…時間を有効に使うには、まず何よりも「価値あるやること」を見つけることです。やることはいくらかもあるわけですが、その中でそれをやるとプラスになるのかマイナスになるのかを考えなければなりません。たとえば、学習やお手伝いはプラスになると思ひますが、ゲームはどうでしょう? プラスにもマイナスにもなりますね。
- ②時間とのマッチング…勉強の間の30分の息抜きのゲームはプラスだと思ひますが、8時間のゲームは明らかにマイナスです。このように何をどれくらいの時間やるかを決めます。
- ③スケジュールリング…①, ②で何をどれくらいの時間やるかがまりました。次はいつそれを実行するか決めます。1日は24時間と決まっていますね。そして、三点固定ですから、起床時間、学習開始時間、就寝時間を決めます。空いている時間帯に②を当てはめていきます。これで、スケジュールリング完成です。

タイムテーブル(時間軸の表)にするとわかりやすいですね

<冬期休業中の予定>

- 12月28日～1月4日 閉庁日
- 1月6日 2, 3年実力テスト
- 1月7日 授業再開, 全校朝会